

2021年3月24日  
プレスリリース

即時リリース用

## 業界の規範化発展を促進 電動アシスト自転車団体標準の草案作成グループ会議を開催

2021年3月22日から23日まで、『電動アシスト自転車用モーターとコントローラー』、『電動アシスト自転車用センサー』団体標準の草案作成グループ会議を蘇州で順調に開催した。会議は、中国自転車協会技術標準部の賈剛主任が主催し、金輪、無錫聖達、エマ、捷安特、雅迪などの完成車企業、及び八方電気、盛億、南京溧水、海固などの電気部品企業から業界関係者専門家代表が50人余り出席した。



写真：Bafang

電動アシスト自転車団体標準は中国自転車協会より収集され、主に電動アシスト自転車用トルクアシストセンサーと電動アシスト自転車用モーター（減速装置のモーターを含む）、及びコントローラーの用語、定義、要求、標識、検査規則、マーク、包装、運送と貯蔵などの面に対して規範化した。

会議において、八方電気の王清華董事長兼総経理は、まず全国各地からご来場した同業他社及び協力パートナー代表方々に歓迎と感謝の意を伝えた。同時に、中国自転車協会の呼びかけに積極的に呼応し、力を合わせて中国の国情、法令、コスト及び使用需要に合致した電動アシスト自転車関連団体標準を共同で制定し、業界の発展をよりよくけん引し、中国電動アシスト自転車業界の健全な発展に力を尽くすと提唱した。

近年、団体標準の制定は技術革新の促進、市場秩序の規範化、業界発展のけん引に積極的な役割を果たし、政府がサービス型職能へ転換し、より多くの力を経済効果、社会的利益、生態効果の向上に配分し、経済社会の健全かつ秩序的な発展を実現することに寄与した。さらに特筆すべきのは、団体標準は中国企業と国際ルールの深い融合をより良く促進し、より高いレベルの対外開放を助力することである。

**メディア連絡先:**

キャサリン・MA

メール: [katherine.ma@bafang-e.com](mailto:katherine.ma@bafang-e.com)**Bafang について: [www.bafang-e.com](http://www.bafang-e.com)**

Bafang は、イーモビリティ部品と完全なイードライブシステムの大手メーカーの一つであり、2003 年から電気車両向けの部品と完全なシステムを開発してきました。Bafang は上海証券取引所 (603489.SS) に上場しています。

同社は、個人の電動アシスト自転車や、電動スクーター、または公共自転車共有計画など、未来のグローバルなイーモビリティ動向の全てに焦点を当てています。Bafang は世界中で約 700 名のスタッフを雇用しています。本社と開発/製造センターは上海近郊の蘇州に位置しています。Bafang はオランダと、アメリカ、ドイツ、日本、台湾、中国に販売およびサービスセンターを持っています。ポーランドに新たに開設された工場は、欧州市場向けミッドモーターシステムの生産に注力していきます。

このリリースはバーファン電気（蘇州）股份有限公司 (Bafang Electric (Suzhou) Co., Ltd.) が発行しており、同社がその内容に対する最終責任を有しています。